

令和7年度4月号より、一人でも多くの方に臨書学習の重要性と学ぶ楽しさを実感していただけるよう、以下のように変更をいたしました。

課題構成や紙面レイアウト、受講システムを見直し、今まで以上に学びやすい「臨書部」になります。

複数手本会費・高校生会費は9,900円になります 1年会費は16,200円になります

従来の「臨書部」は、1年間でおおよそ26,400円※必要でした。

※内訳：1年会費：8,400円、添削券年間購入額：12,000円（半紙：300円、条幅：700円／回）、
昇段試験受験料（初段～五段）：6,000円（半紙・条幅：3,000円／回）

上記のご負担がなくなり、年会費のみとなります。

2年間で「唐の四大家」を 学習します

半紙・条幅課題【1】の出題古典に「雁塔聖教序」と「顔氏家廟碑」が加わります。従来の「九成宮醴泉銘」、「孔子廟堂碑」と併せて、「唐の四大家」の楷書を学習します。これらを学習することで、「漢字部」の楷書課題をより良く理解することができるようになります。

条幅課題【1】【2】で 「半切1/2サイズ」が学べます

条幅課題【1】【2】で、半切1/2サイズが学べます。初心者の方は、条幅作品へ取り組みやすくなります。少ない文字数から始まるため、古典の特徴をつかみやすくなり、書く楽しさを実感することができます。今まで学習されていた方も新たな様式に挑戦し、楽しく学ぶことができます。

すべての作品に添削をして お返しをします

従来よりもポイントを絞った添削になります。作品評価・項目別評価はなくなりますが、従来よりもさらにポイントを絞った、わかりやすい添削となります。

段級位に関係なく すべての課題から選択して 出品することができます

興味や目的に応じて楽しく学んでいただくために、段級位による出品区分をなくします。いろいろな古典に挑戦していただくことができます。



添削券利用 終了のご案内

添削券制度は令和7年3月号をもって終了いたします。現在お持ちの添削券につきましては、有効期限内のご使用をお願い申し上げます。令和7年3月号までに使用できなかった令和5年度、6年度に購入された添削券につきましては、払い戻しをさせていただきます。詳細は別途ご案内いたします。

臨書部が 学びやすくなります!!

POINT 1 表現力・鑑賞力を 身につけるために

課題部分以外の拓本も掲載します。古典の特徴をつかみ、倣書や創作のための土壌を養うことができます。

POINT 2 意欲的に 学習するために

「学習目標」を課題ごとに提示します。習得する技能が明確になり、課題や古典に対する理解度の目安になります。



1



「孔子廟堂碑」より集字

2
今月の学習目標
横画や右払いのゆったりとした運筆をつかみましょう。横画の起筆は、四十五度よりも浅い角度で軽く入筆します。右払いは、線の下部が膨らむように、筆圧のかけ方に注意しましょう。

「天」：横画の長さに注意します。左払いの前半は立てて運筆します。
「道」：「首」は、上下の中心移動を捉えます。「しんにょう」の二画目以降は、ゆったりと運筆しましょう。
文意
今月は集字のため、文意はありません。

半紙課題【1】
孔子廟堂碑 虞世南 楷書/唐
新〜七段

天道

新 2年間で「唐の四大家」を学習します

半紙・条幅課題【1】の出題古典に「雁塔聖教序」と「顔氏家廟碑」が加わります。従来の「九成宮醴泉銘」、「孔子廟堂碑」と併せて、「唐の四大家」の楷書を学習します。これらを学習することで、「漢字部」の楷書課題をより良く理解することができるようになります。「九成宮醴泉銘」と「雁塔聖教序」は、令和8年度に出題予定です。

令和7年度「臨書部」出題古典

提出区分		4月号～9月号	10月号～3月号
半紙・条幅課題	新↓七段	【1】 孔子廟堂碑	顔氏家廟碑
		【2】 蘭亭序	集王聖教序
		【3】 屏風土代	鄭義下碑
		【4】 牛欄造像記	礼器碑

新 半切1/2サイズが学べます

条幅課題【1】【2】で、半切1/2サイズが学べます。初心者の方は、条幅作品へ取り組みやすくなります。少ない文字数から始まるため、古典の特徴をつかみやすくなり、書く楽しさを実感することができます。今まで学習されていた方も新たな様式に挑戦し、楽しく学ぶことができます。



新 すべての作品に 添削をしてお返しをします

従来よりもポイントを絞った添削になります。作品評価・項目別評価はなくなりますが、「配置・字形・用筆・線質・墨量」のどの項目についての添削なのかが、よりわかりやすくなります。



半紙添削例

条幅添削例